

令和5年度 第1回 国東市総合教育会議 議事録

日時：令和5年5月24日（水）9時00分～10時30分
場所：くにさき総合文化センター（アストくにさき）3階会議室
委員：出席者6名（欠席者なし）

市長 … 松井 督治	教育長 … 小俣 秀之
教育委員 … 福永 泰信	教育委員 … 古城英美枝
教育委員 … 手嶋 秀法	教育委員 … 松尾 泰二

事務局：総務課長 … 村岡 修一 総務課秘書広聴係長 … 金江 雄三

説明員等：教育総務課長 … 村井奈穂子 学校教育課長 … 深藏 祥子
社会教育課人権教育・部落差別解消推進係長 … 郷司 康夫（課長代理として）
文化財課長 … 長野 英昭
給食センター所長 … 高橋 剛 図書館長 … 松本智恵美
教育総務課総務係長 … 河野 裕章
教育総務課総務係主任 … 堀 斗央真

○総務課長 開会宣言

○松井市長 あいさつ

○小俣教育長 あいさつ

○自己紹介（委員、関係課職員、事務局職員）

○市長の指名により総務課長が議長となり議事進行

○協議事項：国東市教育大綱の制定について

事務局より資料に沿って説明

- ・法改正による総合教育会議の設置趣旨・役割
- ・国東市総合教育会議運営規程
- ・教育大綱の位置付け
- ・国東市教育大綱の改定趣旨
- ・国東市教育大綱（案）

委員 資料の事前配布がなかったため、この場で内容について意見を求められても困る。せめて1週間前には資料配布をして欲しかった。

事務局 本日の会議は「総合教育会議」「教育大綱」の法的位置づけ、そして「国東市教育大綱」の改正趣旨についての説明の場としてご理解いただきたい。提案した教育大綱の改正案については、日程調整させていただいて次回会議で改めてご意見などお考えをお聞かせ願いたい。

- 委員** 学校給食の地産地消についてどのようにお考えか。
- 説明員** 食材の安定供給の確保や衛生管理上の管理など考慮しながら、地元の食材をできる限り使っていきたいと考えている。
- 委員** 資料に完全に目を通してはいないが、「国東市総合計画」に則った大綱案ということで理解してよいか。持ち帰って気付いた点については次回会議で改めて質問などさせていただきたい。
- 事務局** 「国東市総合計画」を投影した大綱案である。目を通していただきご意見をいただきたい。
- 委員** 「国東市総合計画」はいつごろできたのか
- 事務局** 今回の大綱案のベースとなった「第3次総合計画」は本年4月から改定されている。この改定に合わせて「教育大綱」も改定する運びとなった。
- 委員** 教育のICT化に対応した環境整備について、情報機器の更新を行うということだが、タブレットの使用の件で問題があるような話を聞いている。
- 説明員** タブレットの問題については、学校現場から報告が上がっているのか、担当者に確認させていただきたい。
- 委員** 学校給食の件は、様々な問題はあるかもしれないが、子供達のためにもぜひ地元の食材を使っていきたい。
- 委員** 学校教育の成果指標にPDCAサイクルの記載がある。目標を立てて、それに向かって1年間学校運営を行うことについて理解はできるが、予想しえないことが起きている学校現場は、これに縛られて臨機応変な対応が難しいのではないか。
- 説明員** 教育とは短期間で効果が表れるものではないため、理念に基づいて効果検証をしていかなければならないと考えている。引き続き、学校の組織力・教育力の向上に繋げるため指標を設定しており、現場に押し付けるということではなく、学校教育課で学校の向き合い方を把握するために示しているということでご理解いただきたい。
- 委員** 学校現場には評価の報告を求め、振り返って次の年に反映していくということだが、先生方も子供達も毎年状況が変わる中で、現場の事務負担ばかり増えているような気がする。
- 教育長** 市の「総合計画」の中では全課について、現状課題をあげ、それに対する取り組み方針、成果指標を掲げている。同じく学校現場についても、ある程度の目標を設定してもらい、それに向かって取り組んでいくことは大事だと考える。委員が言われた通り、目標に向かって、毎年度振り返りを行い、子供達のために改善をしていこうということである。目標の設定は、今、何に取り組んでいるのかを明確にする指針とお考えいただきたい。
- 委員** 目標を掲げることに異論はないが、毎年状況が変わる現場で達成度合いについてこだわる必要はないように感じる。臨機応変な対応ができるような自由

度が必要だと思う。

教育長 評価指標については、学期ごとに中間報告などで弾力的に軌道修正しながら設定を行い、現場の負担にならないよう努めていきたい。

委員 教育大綱案では触れられていないが、最近のICT化等によるコミュニケーション力の低下が気になるが。

説明員 教育大綱という大筋の中では細かな標記はされていないが、教育委員会の事業の中で議論してよい方向に進めていきたい。

委員 文化財の伝承について、国東半島には様々な文化・文化財が多く残っており、それを保護し、次世代に引き継ぐことは大事だが地域に残る人がいない。文化財などを残すどころではなく、地域そのものを残すことが難しくなっている。教育面だけではなく、市全体として連携を取りながら対応していただきたい。

説明員 民俗文化財などで、地域の方しか参加できない、女性は参加できないといった厳密な決まりがあるようにあると聞いている。地域を守ることに繋がるか定かではないが、文化財課としても、地域の方と話しながら多くの方が参加できるような働きかけを行いたいと考えている。

委員 文化財の話が出たので確認したいのだが、文化財愛護少年団の現状についてお伺いしたい。

説明員 市内に15団体あるが、コロナ禍によりなかなか活動ができていない状況である。今年度から少しずつではあるが、お祭り等も復活してきており、その中で愛護少年団を活用いただくような団体もあるが、コロナ禍の活動休止から完全に元に戻るか時点ではまだわからない。

委員 ホールイベントの充実について、旧4町時代に作られた体育館やホールなどの様々な施設を積極的に活用して欲しい。地域ごとに施設があるというのは、その地域の方にとっては非常に便利である。

説明員 気軽に施設を活用していただけるような雰囲気づくりが大切だと感じている。

委員 施設の維持管理など財政的な不安も気になるが。

説明員 維持費と活用と相反するようなものであるが、現施設はきちんと活用し、使用料など検討しながらバランスをとりながら判断していきたい。

事務局 合併をしなかった別府市には図書館は1か所しかないけども、国東市は町ごとに4か所もあり、体育館やグラウンドもおなじく町ごとにある。一般論として、維持管理費の面は課題である。

市長 本日の資料配布にもかかわらず、様々なご指摘をいただいて大変ありがたいと思っている。町村合併というのは功罪があって、現在様々な検証が行われているが、町を均一化しようとしたような合併だったというふうに感じている。しかし、旧町にも文化、背景など様々な違いなど、むしろこれからはそ

ういった個々の特色、個性を際立たせて、市全体が多様な魅力あるまちに作っていくという方向性の方がいいのではないかと考えている。ご指摘いただいたホール等施設についても、地域の方々の多様な使い方によって、今あるものを極力活用していきたいと考えている。経費の問題については、国が用意している様々な事業等に対する補助金を研究しながら地域で活用できる流れを作っていきたい。また、食育に関してご指摘もいただいたが、地産地消は地元でできたものを輸送コストなく提供できるという経済の面や、子供達に地域の一次産業を知ってもらうことができる。量の確保が必要になってくるとは思うが、国東にもしいたけなど特産品を給食に使うことにより地元を知ってもらうことが非常に大事である。日本一おいしい給食運動を推進することを目標に掲げて努力していきたい。今後の情勢によっては、購入ルートの確保が必要になってくるので、今のうちに取り組む必要がある。コミュニケーション力のご指摘について、この大綱は市の総合計画を投影しているため細かな記載はないが、協育ネットワーク事業などによる体験活動を通じて、異年齢交流や児童館交流の促進、地域の講師による学力向上対策、また、昔は地域で子供たちを育てていたように、地方だからこそできるに取り組みによってコミュニケーション力を育てていきたいと思っている。大綱という大筋の中で、今後のご指摘については定例会などでご意見いただければ、我々も気付きになるのでお願いしたい。

委員 社会教育の推進で、地域リーダー育成や各種講座の開設について記載があるが、全体的に人が少ないため、老人会や子供会がない地域がある。イベントなどがあっても、交通手段が確保できる人しか行けず、地域活性化は難しいと思う。選挙も同じく、投票所も減り、遠くなり不便と感じている。リーダーシップを発揮してくれる方もいるが、それが地域の中でなかなか成果が出ていない状況である。ぜひ教育委員会で、良いアイデアなどを区長を通じてでもよいので地域にお知らせいただければありがたい。

説明員 他団体の良い事例などあれば改めて情報提供できればと思う。

市長 委員ご指摘の通り、全国的に同規模の市では地域衰退として、現実問題として人口減、高齢化が進んでおり、空き家は増えているが子供は減っている。対応としては例えば、旧来の区割りではなく、もう少し広範囲で結集して、地域を地域の方々お任せしてする形態や、地域で子供を育むNPOを立ち上げるような事例もある。どのようにして縮小していく地域の中で人が集まる場を設けるのかということが非常に大事である。地域の教育力にも係わってくることであり、市として考えていきたい。

事務局 今後も市長の教育、教育委員の教育に関する協議の場として、会議を開催させていただきたい